

岸本理事長（左）から証書を受け取る奨学生Ⅱ2日午前、宇都宮市本町



高校進学23人に 下野奨学生証書

宇都宮で授与式

公益財団法人下野奨学会（理事長・岸本卓也^{きしもとたくや}）下野新聞社社長）の第64回下野奨学生証書授与式が2日、宇都宮市本町の宇都宮東武ホテルグランデで開かれ、今春高校に入学する23人に証

書が手渡された。

授与式には奨学生や保護者が出席した。岸本理事長は「コロナ禍でつらいこともあるだろうが、前向きで充実した学校生活を送ってほしい」と激励し、1人ずつ証書を手渡した。

奨学生を代表し、宇都宮市、末永優真^{すえながゆうま}さん（15）は「これまでの大きな自信と経験を生かしたい。社会のため、常に高い志を持ちたい」と謝辞を述べた。

高額寄付者による特別奨学金の「栃木トヨタ自動車基金」と「松本典文^{まつもと のりふみ}基金」から入学祝い金も贈られた。長山匠^{ながやま たくみ}基金は既に贈呈され、増山瑞比古^{ますやま ずひこ}基金は卒業祝い金として贈呈される。奨学生は延べ955人となった。